

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 施工は必ず専門の工事業者の方が行なってください。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

## 安全に関する記号 記号の意味



注意

- 取付けを誤った場合に、使用者などが中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

## 一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

## &lt;施工の前に&gt;



ポイント

- 柱ガード以外の取付けは、各カーポート本体に同梱の取付説明書にしたがってください。

## &lt;施工の際に&gt;



注意

- ボルト、ネジは弊社指定品を指定本数使用し、ゆるまないように締付け、固定してください。
- アルミ製品が亜鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 製品の改造や、指定箇所以外の穴加工はしないでください。
- 製品の強度低下、またはケガの原因になりますので、ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記の推奨締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。  
・φ4ネジ：2.5N・m±0.5N・m（25±5kgf・cm）



ポイント

- 製品についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。
- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
  - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
  - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。  
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
  - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
  - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
  - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
  - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当てを行ない、救助を第一に心がけてください。







## <施工の後に>

### ⚠ 注意

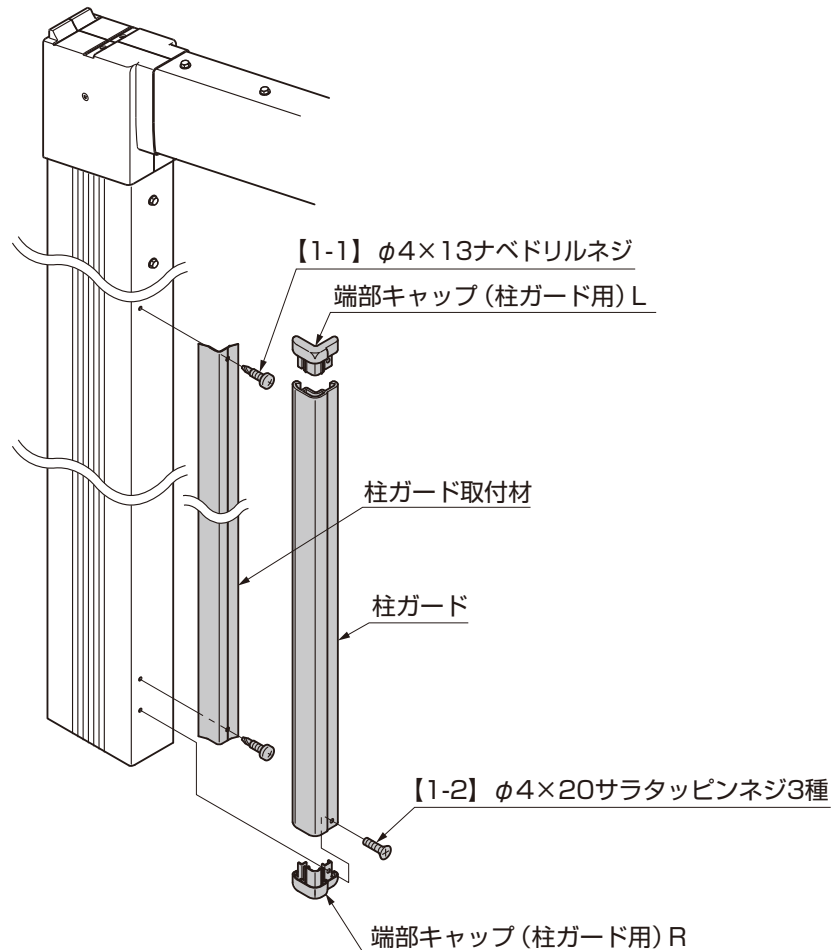
- ボルト、ネジを増し締めしてください。
- 後施工した場合にボルトやネジにゆるみがないか確認してください。

## ■梱包明細表 ※施工の前に梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

### 【1】柱ガードセット

名 称	略 図	員 数	名 称	略 図	員 数
柱ガード		1	端部キャップ (柱ガード用) L		1
柱ガード取付材		1	端部キャップ (柱ガード用) R		1
			【1-1】φ4×13ナベドリルネジ		2
			【1-2】φ4×20サラタッピンネジ3種		1
			取付説明書〈D433〉	—	1

## 1. 各部の名称



# 1. 基本寸法

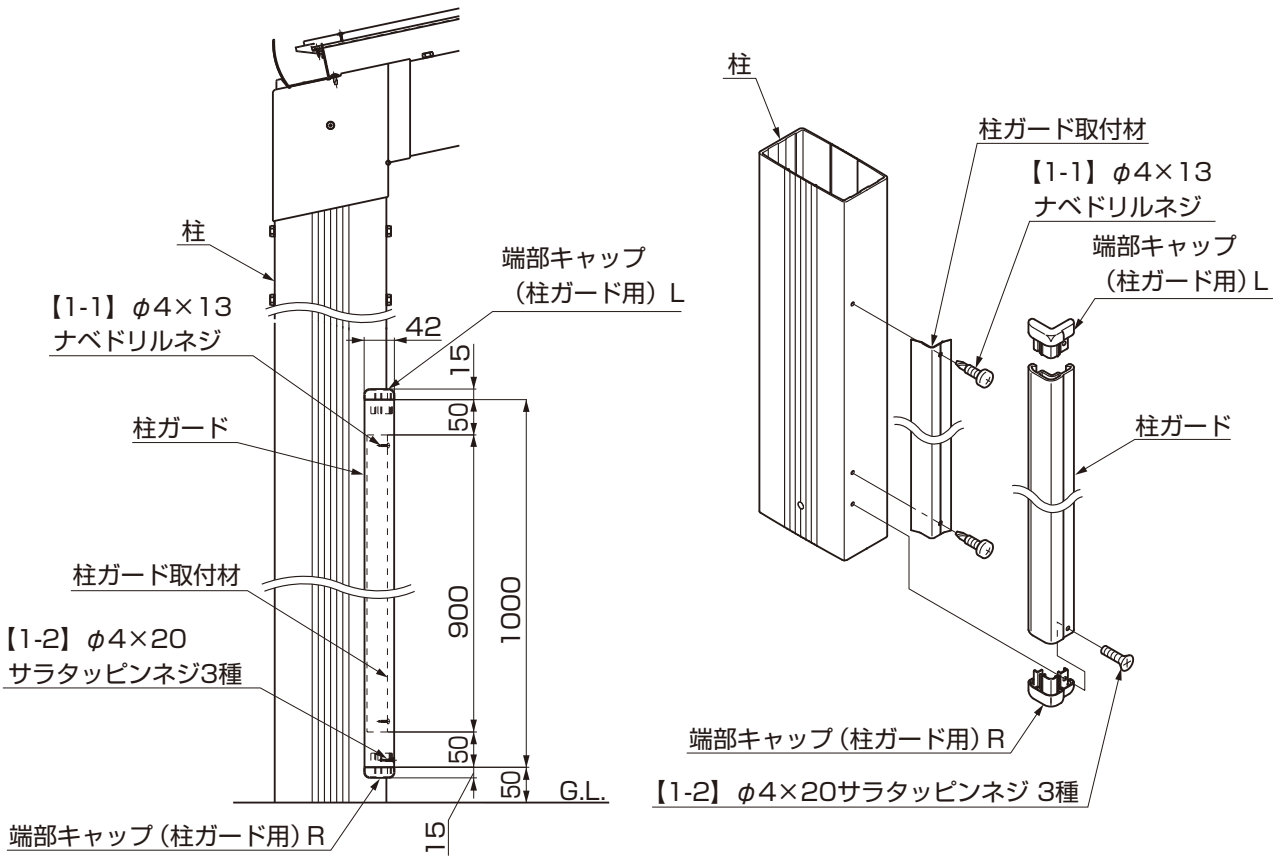


図1-1 柱ガード納まり図

# 2. 柱ガード取付材の取付け

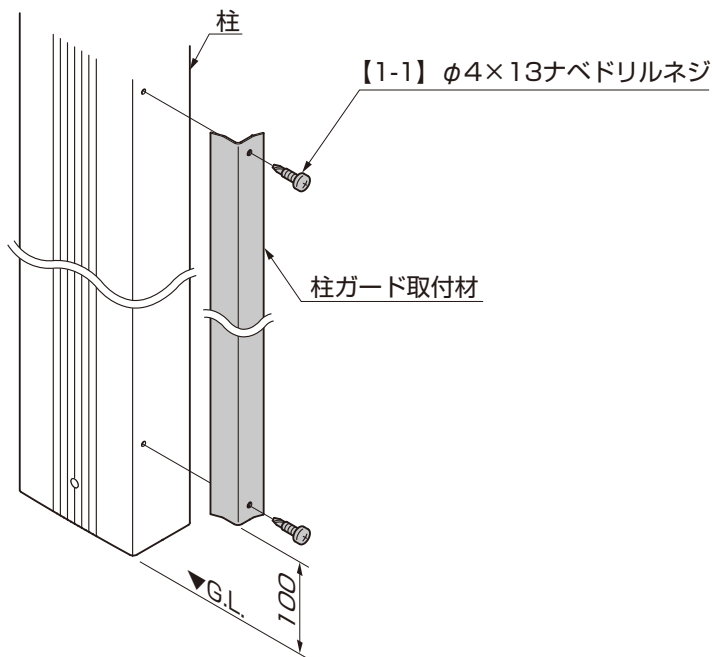


図2-1

①柱ガード取付材を【1-1】で取付けてください。(図1-1、図2-1参照)

### 3. 柱ガードの取付け

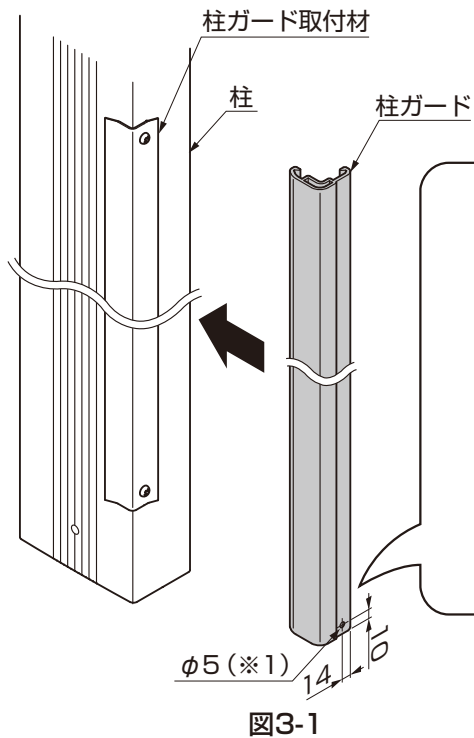


図3-1

- ① 柱ガードに $\phi 5$ の穴 ( $\ast 1$ ) をあけて、柱ガード取付材に柱ガードをはめ込んでください。(図3-1、図3-2参照)

#### 補足

- 柱ガードの取付位置は「1.基本寸法」を参照してください。

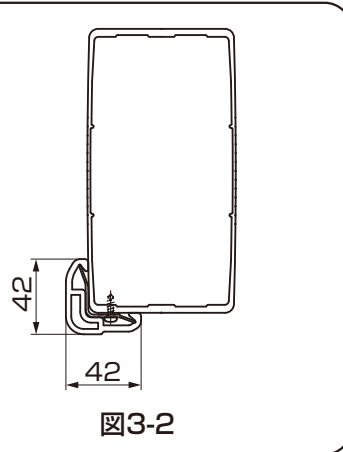


図3-2

### 4. 端部キャップの取付け

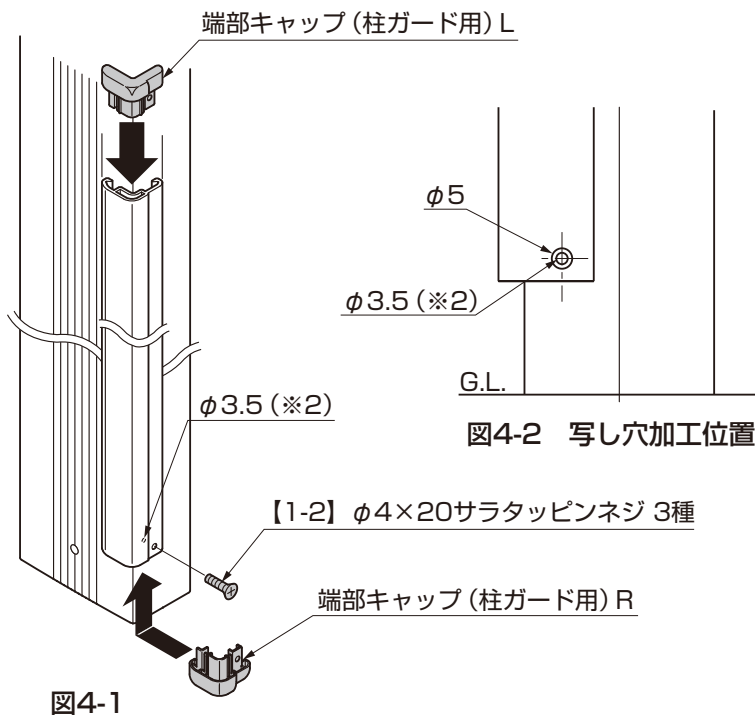


図4-1

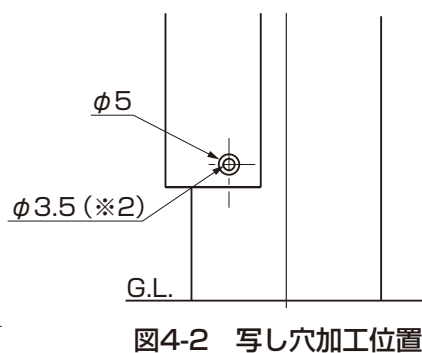


図4-2 写し穴加工位置

- ① 柱ガードの上端に端部キャップ (柱ガード用) Lを差込んでください。
- ② 柱ガードの下端に端部キャップ (柱ガード用) Rを差込んでください。
- ③ 柱に $\phi 3.5$ の写し穴 ( $\ast 2$ ) をあけ、端部キャップ (柱ガード用) を【1-2】で取付けてください。

#### 補足

- 端部キャップのL、Rは左図の場合です。

取説コード

**D433**

JZZ614285D  
200702A\_1039  
201503E\_1039